

整形外科研修プログラム

一般目標(GIO=General Instructive Objective)

整形外科疾患領域は QOL にもっとも影響を及ぼすため臨床能力を習得することが重要な分野の一つである。この領域の頻度の高い疾患、病態、検査、治療といった知識を理解し、現場で求められる手技を確実に身に着けることで、一般あるいは救急外来においてプライマリ・ケアを実践することができ、入院患者の症状にも初期対応能力を体得することを目標とする。

行動目標(SBOs=Specific Behavioral Objectives)

1. 関節の症状や四肢の痛みを呈する患者の診察ができ、記載できる。
2. 四肢の画像検査（レントゲン CT MRI）の適応が判断でき、結果の解釈ができる
3. 血液検査の結果を解釈できる
4. 細菌学的検査 薬剤感受性検査の適応を判断でき結果の解釈ができる
5. 高齢者に多い大腿骨転子部骨折の診断治療方針がわかる
6. 骨折の診断および初期対応ができる（シーネ固定 クラビクルバンドの装着）
7. 関節穿刺ができる
8. 運動器疾患について初期治療ができる
9. 上級医とともに骨折の整復 肘内障整復 関節脱臼の整復ができる
10. 指導医あるいは上級医の手術の助手としての役割を理解する。

研修方略(LS=learning Strategies)

1. 外来
指導医とともに来院患者の問診を行いレントゲンなどの検査のオーダーをする
2. 病棟業務
指導医、上級医の指導の下に7～10名程度の患者の担当医となり、検査、診療に携わることで運動器疾患の基礎知識と基本的手技、治療法を習得する。
入院患者の問診および身体所見を把握し、検査計画とともに入院診療方針を立てる。
3. カンファレンス、勉強会
 - ① 新患外来患者の画像カンファレンス（毎木曜日 17：30～18：00）
 - ② 整形外科カンファレンス（毎週火曜日 17：30～18：00）
 - ③ 入院患者 総回診前カンファおよび回診（毎週水曜日 6C 8：40～9：30 5C 8：40～9：30）

評価(EV=Evaluation)

1. 自己評価

EPOC および症例レポート、自己評価表を用いて自己評価を行う

2. 指導医による評価

EPOC および症例レポートを用いて評価を行う

3. コメディカル（看護師・技師）による評価

EPOC および評価表を用いて評価する

4. 研修医による評価

EPOC および評価表を用いて診療科全体（指導内容、研修環境）、プログラム内容を評価する。

整形外科週間スケジュール

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---------|----------------|----------------|----------------------------|----------------|-------------------------------|
| AM8:40~ | 病棟業務 手術 | 病棟業務ある いは手術 | 6C(急性期)病 棟カンファおよ び回診 | 病棟業務あるい は手術 | 5C(地域包括ケ ア)病棟カンファ および回診 |
| 9:00 | 手術・外来・ 病棟業務 | 手術・外来・ 病棟業務 | 手術・外来・ 病棟業務 | 手術・外来・ 病棟業務 | 手術・外来・ 病棟業務 |
| 12:30 | 昼食 | 昼食 | 昼食 | 昼食 | 昼食 |
| 13:00 | 手術・外来・ 病棟業務 | 手術・外来・ 病棟業務 | 手術・外来・ 病棟業務 | 手術・外来・ 病棟業務 | 手術・外来・ 病棟業務 |
| 17:30 | | カンファ | | 新患カンファ | |